

全鉄連流通動態調査結果表 2020年8月分

(2020.9.23)

全国鉄鋼販売業連合会

品 種	地 区	前月在庫量		仕入量		販売量		当月在庫量		
		7月実績	前月比	8月実績	前月比	8月実績	前月比	8月実績	前月比	
異形棒鋼	東京	5,688	98.0%	37,475	85.1%	37,772	85.5%	5,391	94.8%	
	大阪	2,471	105.7%	15,462	90.2%	15,291	89.9%	2,642	106.9%	
	愛知	2,848	97.0%	5,172	95.3%	5,107	92.6%	2,913	102.3%	
	計	11,007	99.4%	58,109	87.2%	58,170	87.2%	10,946	99.4%	
形鋼	山形鋼	東京	16,221	92.7%	7,881	123.5%	6,965	90.9%	17,137	105.6%
		大阪	17,629	96.2%	8,376	104.5%	7,192	82.6%	18,813	106.7%
		愛知	7,082	91.3%	3,998	96.2%	4,119	85.2%	6,961	98.3%
		計	40,932	93.9%	20,255	109.2%	18,276	86.2%	42,911	104.8%
	溝形鋼	東京	15,117	95.3%	5,031	100.4%	4,890	84.9%	15,258	100.9%
		大阪	10,727	104.2%	4,282	71.7%	4,657	84.0%	10,352	96.5%
		愛知	5,196	94.8%	2,525	87.1%	2,745	86.2%	4,976	95.8%
		計	31,040	98.1%	11,838	85.3%	12,292	84.9%	30,586	98.5%
	H形鋼	東京	28,596	98.3%	12,157	79.3%	13,274	84.0%	27,479	96.1%
		大阪	41,080	98.8%	22,771	93.5%	22,022	88.6%	41,829	101.8%
		愛知	16,288	99.2%	9,396	87.8%	9,331	86.1%	16,353	100.4%
		計	85,964	98.7%	44,324	88.0%	44,627	86.6%	85,661	99.6%
合 計		157,936	97.3%	76,417	92.3%	75,195	86.2%	159,158	100.8%	
コ ラ ム	東京	8,458	95.1%	2,686	87.0%	3,253	92.4%	7,891	93.3%	
	大阪	13,420	102.9%	3,350	92.6%	2,742	84.7%	14,028	104.5%	
	愛知	1,099	94.4%	1,078	80.6%	1,055	75.2%	1,122	102.1%	
	計	22,977	99.5%	7,114	88.5%	7,050	86.4%	23,041	100.3%	
軽量C形鋼	東京	3,351	98.5%	1,893	88.0%	1,808	82.1%	3,436	102.5%	
	大阪	2,958	100.6%	1,371	82.7%	1,339	81.7%	2,990	101.1%	
	愛知	2,152	98.5%	866	96.0%	807	86.4%	2,211	102.7%	
	計	8,461	99.2%	4,130	87.7%	3,954	82.8%	8,637	102.1%	
総 計		200,381	97.7%	145,770	89.9%	144,369	86.5%	201,782	100.7%	

(注) ①単位トン ②調査対象企業 東京30 大阪20 愛知13 合計63社

※この資料は経済産業省、鉄流懇関係者、報道機関のみ配布しています。

〔調査内容変更について〕

昭和48年4月より開始された本調査は、平成12年4月実績発表まで27年間同一フォーム内容で実施され、鋼材二次流通の実態を表す資料とされていた。しかし、この間に調査品目の中には流通性がなくなった品種、また、未調査品種ながら、市場性が高い品種など鋼材市場においてさまざまな品種の盛衰があった。そこで全鉄連常任理事会において、本調査の見直しが提議された。そして、平成12年5月分実績より従来の流通動態調査を改訂し、上記のとおり発表することとなった。

その変更内容は①調査対象品種にコラムを追加②調査対象品種よりプレーン、不等辺山形鋼、I形鋼、デッキ・キーストンを除外する③契約残調査を取り止める、以上3点である。また、本調査を「特約店流通動態調査」と称していたが、これを「全鉄連流通動態調査」と呼称変更した。これは調査機関である当会が全国鉄鋼販売業連合会に名称変更したことによる。また、平成13年5月実績をもって調査対象品種変更後1年が経過した。この間、暫定的な数量をもって時系列表及びグラフを作成していたが、それを改め月表の数値と一致するように改訂した。